

浅い虫歯のつめもの（インレー・アンレー修復）

	自由診療 ※型取り、調整料金なども含む		保険適用
内容	おすすめ e-max(イーマックス)インレー	ゴールドインレー	銀歯(パラインレー)
写真			
特徴	透明感があり、自分の歯と同じ色をしているので、誰にも気付かれないほど自然な仕上がりになります。また、変色がしにくいので、特に前歯の治療におすすめです。金属を全く使用していないため、身体への悪い影響はありません。	腐蝕に強いので、耐久性が非常に高く、適合が良いのが特徴です。噛む力が強く、圧力が強くかかる奥歯の使用に向いています。また、生体にやさしく、アレルギーの方にも使用できます。天然歯とほぼ同じ硬さであることから、対合歯を傷つけないのも特徴です。	保険が適用されるため、安価なのが特徴です。ただし、銀の特性から、お口の中が黒っぽく見えがちになります。表面から腐食し溶け出してくるため、全身への悪影響が心配され、腐食した表面には汚れが付きやすく、歯周病やむし歯の原因となりやすい短所があります。
費用 (税別)	30,000円 (大きさによって料金が異なります)	小 35,000円 大 45,000円 (大きさによって料金が異なります)	1,500円～ (処置内容により多少異なります)

使用する材料や方法により主に3つの点

①体への副作用（金属アレルギー） ②見た目の美しさ ③虫歯の再発リスク度に違いがあります。





深い虫歯のかぶせもの（クラウン）～前歯～

	自由診療 ※型取り、調整料金なども含む		保険適用
内容	おすすめ e-max(イーマックス)	ジルコニア	硬質レジン前装冠
写真			
特徴	透明感があり、自分の歯と同じ色をしているので、誰にも気付かれないほど自然な仕上がりになります。また、変色がしにくいので、特に前歯の治療におすすめです。金属を全く使用していないため、身体への悪い影響はありません。	ジルコニアは、金属を全く使用しないかぶせ物です。歯ぐきの変色や金属アレルギーなどの心配が無く、強度も強いので、奥歯やブリッジに使用することも可能です。見た目も自然の歯とほとんど変わりません。	銀のかぶせものの外側部分に硬質レジン(プラスチック)を貼り付けて、白くしたかぶせものです。前歯は保険が適用されるため、安価なのが特徴です。ただし、銀の特性から、お口の中が黒っぽく見えがちになります。表面から腐食し溶け出してくるため、全身への悪影響が心配され、歯周病やむし歯の原因となりやすい短所があります。
費用 (税別)	70,000円	85,000円	5,000円～ (処置内容により多少異なります)

使用する材料や方法により主に3つの点

①体への副作用（金属アレルギー） ②見た目の美しさ ③虫歯の再発リスク度に違いがあります。

深い虫歯のかぶせもの（クラウン）～奥歯～

	自由診療 ※型取り、調整料金なども含む			保険適用
内容	ハイブリッドクラウン	ゴールドクラウン	おすすめ ジルコニア	銀歯(パラクラウン)
写真				
特徴	レジン(歯科用プラスチック)にセラミック(陶器)の粉末を混ぜた素材です。硬すぎず粘り強さを併せ持ち、適度にすり減るので、周囲の歯を傷めにくい特徴があります。色は自然の歯に似ているので、見た目は良いです。ただ、セラミックと比較すると、汚れが付着しやすく、時間が経つと変色する短所があります。	最も適合が良く、二次的な虫歯になりにくいです。銀歯と違い、金属の溶け出しによる歯ぐきの変色、金属アレルギーなどが起こる可能性は低いです。天然歯に近い硬さを持つため、対合歯を傷つけません。噛む力の強い奥歯での使用に適しています。	ジルコニアは、金属を全く使用しないかぶせ物です。歯ぐきの変色や金属アレルギーなどの心配が無く、強度も強いので、奥歯やブリッジに使用することも可能です。見た目も自然の歯とほとんど変わりません。	保険が適用されるため、安価なのが特徴です。ただし、銀の特性から、お口の中が黒っぽく見えがちになります。表面から腐食し溶け出してくるため、全身への悪影響が心配され、腐食した表面には汚れが付きやすく、歯周病やむし歯の原因となりやすい短所があります。
費用 (税別)	65,000円	80,000円	85,000円	3,000円～ (処置内容により 多少異なります)

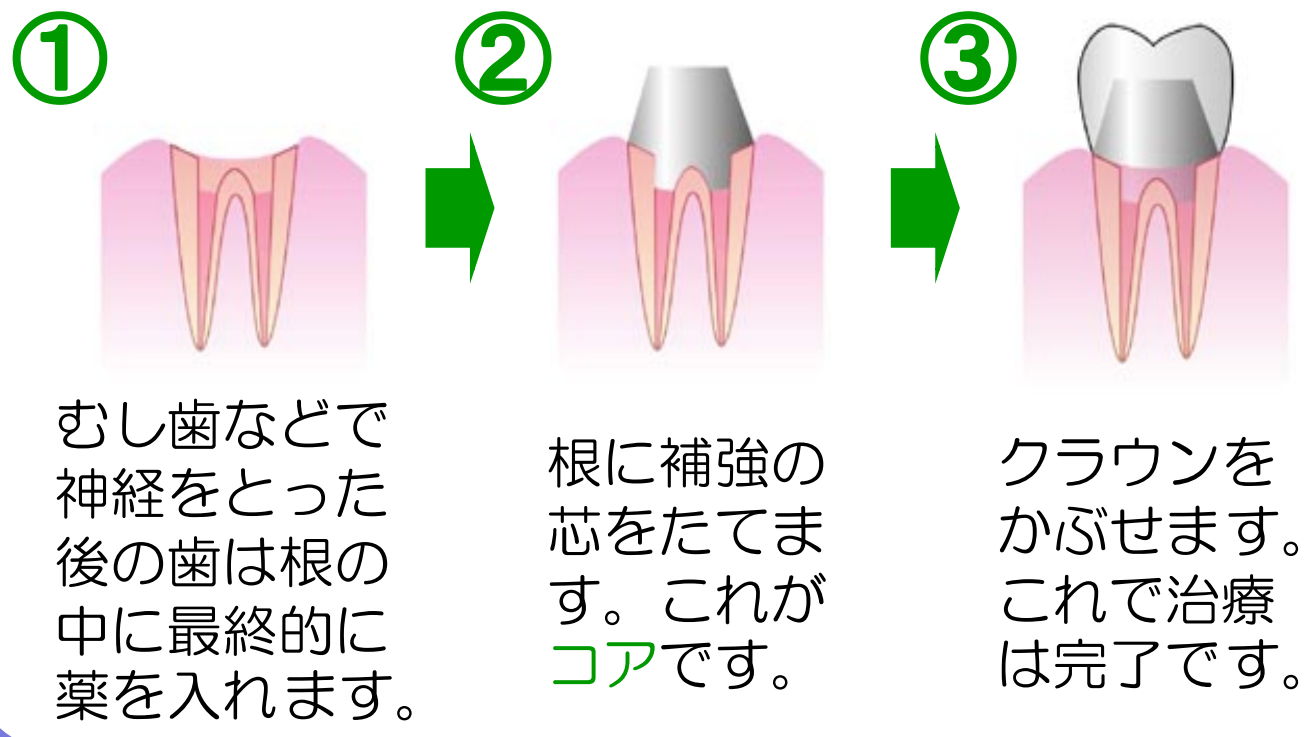
使用する材料や方法により主に3つの点

①体への副作用(金属アレルギー) ②見た目の美しさ ③虫歯の再発リスク度に違いがあります。

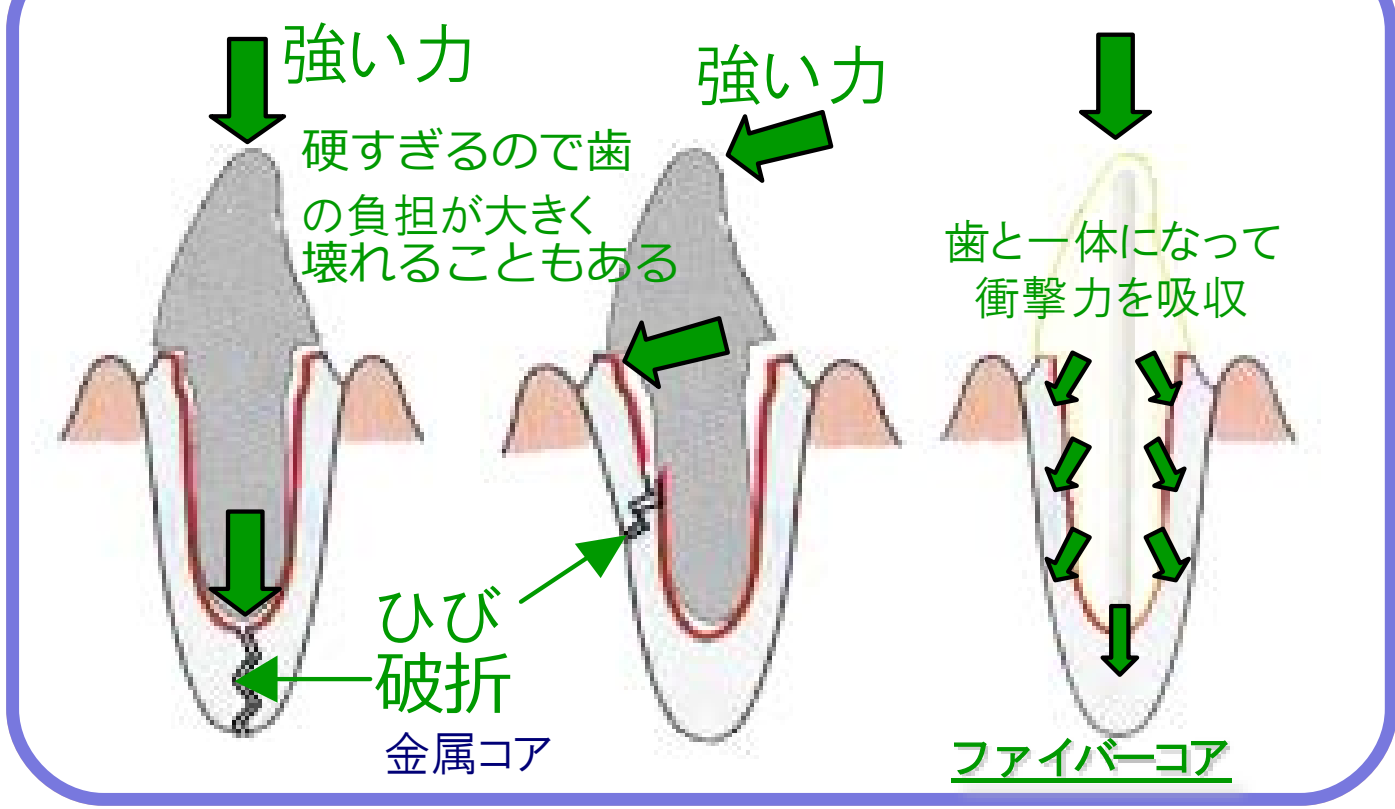
かぶせた歯を支える「歯の柱」 (コア修復)



コアについてご説明します



コアに強い力が加わると



メタルコアとファイバーコアの違い

審美性の違い

金属のコアでは、歯茎・歯根が黒く変色してしまいます。

メタルコアを使った場合 ファイバーコアを使った場合



耐久性の違い

金属のコアは、柔軟性がないため、力が加わって歯が割れることがあります



メタルコア



【費用】(税別)
7,500円



おすすめ ファイバーコア



【費用】(税別)
15,000円

